

# 総合教育センター NOW

## 教育研修部

### 年次交流研修が再開されます！

令和5年度の中堅教諭等資質向上研修では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度から見合わせとなっていた10年次と2年次の小・中・高等学校教員の年次交流研修を再開することとしています。この研修は、10年次教員と2年次教員が共に研修を行い、キャリアステージに応じた資質能力の向上を図ることを目的としています。

10年次教員は、研修の運営に携わるとともに、経験を生かした見地から意見を述べたり、2年次教員の発言を引き出したりします。教材研究の仕方、指導案の書き方、子供の話の聞き方、ノートを取り方、発問、発言の背景の読み取り方、板書、授業分析の仕方等、授業に関することから、学級経営、生徒指導、1人1台タブレットの活用例、保護者との良好な関わり方等、多岐にわたり、様々な日頃の課題についてグループで話し合う予定です。

2年次教員にとっては、日頃の悩みに耳を傾けてもらうことができ、10年次教員も、いろいろな指導法や教材、授業づくりを試行錯誤し、悩みながら、より効果的な方法を見つけるために努力してきたことを知ることができます。また、先輩の話し方や聞き方から、自分も先輩のようになりたいという気持ちを高めます。

学んだことを学校に持ち帰り、次の日からの教育活動に生かすことができるたいへん有意義な研修です。



平成30年度の研修の様子

## 科学情報部

### 教育資料が豊富に揃っています！

富山県総合教育センターの3階には「教育資料室」と「カリキュラム支援室」があります。「教育資料室」には、教育研究のための専門書、教育関係雑誌の最新号をはじめ、県内各学校の研究実践報告書、各県の教育センターや大学の紀要、各種教育団体の研究資料や実践報告書等が数多くあります。特に今年度は、教育相談・特別支援教育関係の書籍を新たに取り揃えました。蔵書数は令和4年12月現在で9万6千冊あまりとなっています。また、「カリキュラム支援室」には各校種の教科書が揃っており、日ごろ使っていない教科書を手にとすることもできます。さらに、江戸時代や明治・大正・昭和初期に使用された教科書も保管しています。教材研究や授業づくりの参考にしたり、最新の教育情報を入手したりできますので、ぜひご来室ください。

また、「教育資料室」の蔵書に関する検索サイトがあります。約15万件分の書籍・文献に関する情報が登録されています。富山県総合教育センターウェブページの教育資料、教育資料データベースをご利用ください。

(教育資料室の利用時間は原則として平日の8時30分～17時)



教育資料室（教育ビル3階）

## 教育相談部

### 「総教セYouTubeチャンネル」にて 特別支援教育 研修コンテンツ配信中

全ての先生方の特別支援教育に関する指導力の向上と充実を図るために御覧ください

富山県総合教育センターウェブページ  
(<http://center.tym.ed.jp/>)



- 👉 時間のあるときに、どなたでも、視聴することができます。
- 👉 1コンテンツ10～20分です。
- 👉 学校内で研修として視聴することもできます。

#### 特別支援教育 研修コンテンツ

「発達障害って？」	「インクルーシブ教育システムの推進とは？」	「特別支援教育コーディネーターの役割とは？」	「個別の教育支援計画とは？」(仮)
「『通級による指導』の役割と指導の実際」	「特別支援教育における連携について」	「医療的ケアの必要な児童生徒の学校生活について」	「気になる子どもの理解と対応(幼・保)」(仮)
「気になる子どもの理解と対応(小・中)」(仮)	「気になる子どもの理解と対応(高等学校)」(仮)	※コンテンツは順次アップロードしていきます。	



## 令和4年度 全国学力・学習状況調査結果より

本年4月に実施された全国学力・学習状況調査では、4年ぶりに理科も実施されました。7月に文部科学省より結果が公表され、本県は、小・中学校とも全ての教科において全国の平均正答率を上回る結果となりました。

本県の学校教育は、市町村教育委員会や各学校における個に応じたきめ細かな指導の積み重ねや保護者や地域の方々の理解と協力により、支えられているものと考えております。今後も学習習慣、生活習慣の定着や授業改善等に取り組み、子供たちの学びを支えていくことが大切であり、引き続き市町村教育委員会と連携しながら、各学校の取組を支援してまいります。

	小学校6年			中学校3年		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
本県平均正答率	67%	66%	68%	70%	55%	52%
全国平均正答率	66%	63%	63%	69%	51%	49%
R4(全国との差)	(+1)	(+3)	(+5)	(+1)	(+4)	(+3)

## 令和3年度 児童生徒の問題行動・不登校等に関する調査

### — 暴力行為・いじめ・不登校 —

文部科学省の「令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果（県内国公立学校分）が、10月に公表されました。＜文部科学省の公表データのみ記載＞

#### 【暴力行為の発生件数】

( ) は、本県・全国の1,000人当たりの発生件数

年 度	小 学 校	中 学 校	高 校	合 計
R3	488 (10.1) (国7.7)	332 (12.6) (国7.5)	26 (1.0) (国1.2)	846 (8.4) (国6.0)
R2	530 (10.8) (国6.5)	214 ( 8.0) (国6.6)	25 (0.9) (国1.2)	769 (7.5) (国5.1)

暴力行為の発生件数は、R2年度と比べ、小学校は減少、中学校は増加、高等学校で同程度でした。1,000人当たりの発生件数は、小・中学校で全国平均を上回り、高等学校では下回っています。

#### 【いじめの認知件数】

( ) は、本県・全国の1,000人当たりの認知件数

年 度	小 学 校	中 学 校	高 校	特別支援学校	合 計
R3	841	612	69	17	1,539 (15.1) (国47.7)
R2	739	379	83	11	1,212 (11.6) (国39.7)

いじめの認知件数は、R2年度と比べ、小・中・特別支援学校で増加し、高等学校は減少しました。県全体の1,000人当たりの認知件数は、全国平均を下回っています。

#### 【不登校児童生徒数】

( ) は、本県・全国の1,000人当たりの不登校児童生徒数

年 度	小 学 校	中 学 校	高 校
R3	725 (15.1) (国13.0)	1,112 (42.3) (国50.0)	419 (16.2) (国16.9)
R2	556 (11.4) (国10.0)	899 (33.7) (国40.9)	410 (15.5) (国13.9)

不登校児童生徒数は、R2年度と比べ、全校種で増加しました。1,000人当たりの人数は、小学校は全国平均を上回り、中学校、高等学校は全国平均を下回っています。

日ごろから規範意識の醸成や自己肯定感の向上、教育相談体制の充実等の取組により、問題行動や不登校の未然防止を図るとともに、児童生徒をきめ細かく見守り些細な変化も積極的に認知し、家庭や専門家、関係機関と連携して早期発見・早期対応に努めることが大切です。

# 令和3年度 中学校・義務教育学校及び高等学校卒業者の進路状況調査結果

— 令和4年5月1日現在 —

## 1 中学校・義務教育学校 <表1>

令和4年3月に県内の中学校（国立1校、公立74校1分校、私立1校）、義務教育学校（公立3校）を卒業した生徒は8,907人でした。高等学校等進学率は99.4%、就職率は0.1%でした。

<表1> 中学校・義務教育学校卒業者の進路状況

各年 3月	実 数 (人)						割 合 (%)		
	a 卒業者	b 高等 学校等 進学者	c 専修 学校等 進・入 学者	d 就職者	e その他	f (再掲) b,cの うち 就職者	b/a 高等 学校等 進学率	c/a 専修 学校等 進・入 学率	(d+f)/a 就職率
R2	9,304	9,240	3	12	49	1	99.3	0.0	0.1
R3	9,031	8,969	3	8	51	-	99.3	0.0	0.1
R4	8,907	8,851	3	4	49	1	99.4	0.0	0.1

## 2 高等学校 <表2>

令和4年3月に県内の高等学校（公立41校2分校、私立10校）を卒業した生徒は8,517人でした。大学等進学率は56.5%、就職率は18.6%でした。

<表2> 高等学校卒業者の進路状況

各年 3月	実 数 (人)						割 合 (%)				
	a 卒業者	b 大学等 進学者	c 専修 学校等 進学・ 入学者	d 就職者	e 左記以外の者 無認可 の予備 校・私 塾等	f (再掲) 左記の うち 就職者	b/a 大学等 進学率	c/a 専修 学校等 進学・ 入学率	(d+f)/a 就職率	(b+c+d +e)/a 進学と 就職の 割合	
R2	9,192	5,087	1,775	1,954	195 376	181	1	55.3	19.3	21.3	98.0
R3	8,720	4,775	1,829	1,751	207 365	158	5	54.8	21.0	20.1	98.2
R4	8,517	4,814	1,772	1,580	195 351	156	3	56.5	20.8	18.6	98.2

※詳しくは、HPをご覧ください。

([https://www.pref.toyama.jp/3003/kurashi/kyouiku/gakkou/shinrojoukyou/sotugo\\_r04.html](https://www.pref.toyama.jp/3003/kurashi/kyouiku/gakkou/shinrojoukyou/sotugo_r04.html))

## ふるさととやまの自然・科学ポイントラリー

県教育委員会では、富山の自然等を通して探究する態度や科学する心を育てるために、副読本「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」を作成し、今年度、電子ブック化しました。掲載されている自然や施設の見学、観察・実験を行うごとにポイントがたまるポイントラリーを、今年度も5、6年生児童を対象に実施しました。1月末までに20ポイントに達した児童には認定証を交付します。先生方には、子供たちの自然や科学に対する興味・関心の高揚にご協力いただき、ありがとうございました。

「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」はインターネット上で、いつでも、誰でも利用できます。今後も授業や地域学習での利用や、家庭学習等での活用を促すなど、自然に触れたり、観察したりする機会を通して、子どもたちの、探究心の育成を図りましょう。

## はつらつ公民館学び支援事業 ～ふるさとに学ぶ！～

県では、将来を担う子供たちの健やかな成長を願い、平成20年度から公民館を拠点として、子供たちのふるさとの学びや身近な自然体験活動に取り組んでいます。これらの活動を「体験交流型」とし、公民館を拠点に、地域課題の解決に向けた「学び」のモデル的な活動を行う「地域振興型」を加え、今年度も事業を展開しています。「体験交流型」では、「稲作体験」「野菜作り」「餅つき大会」「昔の遊び体験」「笹巻作り体験」等の体験活動や三世代交流を通して、地域コミュニティの強化や住民の絆づくりにつながっています。また、「地域振興型」では、地域課題をテーマとした「地域の魅力発見・体験・発信」「災害に強いまちづくり」「地域の伝統芸能や特産物の継承」「現代のスマート農業体験」等の活動を通して、地域を知り地域への愛着を深めると同時に、地域振興につながっています。



【体験交流型：昔の遊び（竹とんぼ体験）】  
舟橋村立舟橋村公民館



【地域振興型：大学生との防災訓練（簡易テント組立）】  
砺波市立梅檀山公民館

## 学校給食とやまの日(朝日町)の取組

県教育委員会では、「富山県食育推進月間」に合わせて11月中の一日または数日を「学校給食とやまの日」とし、県産食材を積極的に使用した学校給食を実施することとしています。県内の小中学校、義務教育学校では、市町村や学校給食関係者の協力を得ながら、地域の食材をふんだんに取り入れた、特色ある献立が提供されています。

富山県の東に位置し、ヒスイ海岸で有名な朝日町は海の幸・山の幸が豊富で、新鮮な地元の食材が給食に登場します。11月2日(水)の「学校給食とやまの日」には、朝日町産の富富富、ハトムギ、人参を使った人参ピラフの他に、ささみカツ、朝日町産の大豆入り海藻サラダ、ねぎと生姜のスープが提供され、町内の児童生徒は感謝をしながら味わいました。

さみさと小学校では、給食委員が地元の特産物を紹介した動画や、地元の農家が給食委員の質問に答える動画を作成し、全校で視聴しました。学校給食を通じて生産者の苦勞について知り、地元の食材を身近に感じることで、自分の住んでいる地域への愛着が育まれています。



当日の献立



給食委員会作成動画



給食の時間の様子

## 学校給食優良学校等

令和4年度学校給食優良学校等が選ばれました。

- 学校給食優良学校等 富山市立神保小学校、氷見市立北部中学校
- 学校給食功勞団体 富山市学校給食豆腐納入組合
- 学校給食功勞者 大坪 律子(富山市立大広田小学校 学校栄養職員)  
中土智加子(富山市立大庄小学校 調理員)  
川崎 和代(南砺市立上平小学校 調理員)



## 健康教育実践優良学校

令和4年度健康教育実践優良学校の総合・近視予防・歯と口の健康の3部門に7校が選ばれました。

	総合の部門	近視予防の部門	歯と口の健康の部門
優良校	富山市立寒江小学校	砺波市立鷹栖小学校	入善町立ひばり野小学校
準優良校	入善町立桃李小学校	入善町立黒東小学校	
努力校	魚津市立よつば小学校 射水市立塚原小学校		

## とやま学校多忙化解消推進委員会

教員の働き方改革、多忙化解消に向けた方策を議論・検討する「とやま学校多忙化解消推進委員会」を開催しました。

昨年度に引き続き、委員長に大橋 聡司氏(富山経済同友会副代表幹事)、副委員長に中村真由美氏(富山大学経済学部教授)をはじめとし、経済界、法曹界、PTA、校長会、市町村教育委員会、職員団体からの計15名の委員で構成し、第1回会議を12月27日(火)に開催しました。

会議では各委員より、教職員の時間外勤務の状況や業務改善の取組状況のほか、今後必要な取組みとして、「働き方改革の事例をまとめ、周知することで他校の良い取組みを取り入れること」をさらに進めることや、「若い先生方の参画によるプロジェクトチームを作ってはどうか」等の具体的な意見が述べられました。

今後は、会議で議論された内容を踏まえて、教育委員会と学校が行うべき多忙化解消の取組みをとりまとめ、その取組みを具体的に実施することで、教職員の時間外勤務時間の削減を目指します。



## 令和4年度「高志の国文学」 情景作品コンクール 表彰式

今年で13回目を迎える「高志の国文学」情景作品コンクールの表彰式が11月7日（月）高志の国文学館で行われました。

今回も、美しく豊かな富山の自然や風土の中で生まれた富山ゆかりの「高志の国文学」に触れ、心に残る情景や心情を表現した素晴らしい作品が数多く出品されました。表彰式では、知事賞・金賞を受賞した生徒に荻布教育長より賞状が授与され、代表として富山中部高等学校2年神谷真之介さんがあいさつをしました。



## 夢の卵 育成事業

（富山県ひとづくり財団）

「将来こんな職業に就きたい」という「夢の卵（将来の夢）」を募集し、優秀者をその道の専門家のもとへ派遣しています。18回目となる今年度は、小中あわせて1,441作品の応募があり、その中から4名が、夏休み期間中に短期入門しました。

### 小学生の部 2名（応募数584作品）



#### 山里の自然を活かした水族館の学芸員になりたい

中西 瑠煌斗さん（黒部市）

身近な里山の環境にいるカエルやイモリなどの生物に興味を持ち、魚津水族館に入門し、水族生物の飼育・管理の方法を学んだり、来館者に生物の魅力を伝える学芸員業務を体験したりしました。



来館者への生き物解説を体験



#### 科学捜査を使って犯罪を解決できる警察官になりたい

水野 紗彩さん（富山市）

強い使命をもって犯罪に立ち向かう警察官の仕事の魅力を感じ、富山県警察本部に入門し、警察官の業務について学びました。また、犯罪解決の要となる科学捜査や鑑識捜査について体験しました。



付着した指紋の採取を体験

### 中学生の部 2名（応募数857作品）



#### 困っている人を支援できる社会福祉士になりたい

成安 志真さん（射水市）

日常生活を送ることが困難な人たちの生活を支えるために社会福祉士になりたいと、富山国際大学子ども育成学部とフォーレスト八尾会おわらの里に入門し、福祉の意義ややりがいについて学びました。



福祉を学ぶ学生との懇談



#### 昆虫の生態とその大切さを伝えられる学芸員になりたい

森山 泰成さん（富山市）

生態系を支える昆虫の大切さを伝える学芸員になりたいと、富山市科学博物館に入門し、学芸員として必要な姿勢を学んだり、実際に昆虫（ゲンゴロウ）の展示コーナーを制作したりしました。



昆虫の展示コーナーを制作



# インフォメーション

場所 内容 対象 募集人数 応募要領  
 募集締切 参加料 ホームページ 問い合わせ

利用案内

富山県立図書館 問 ☎076-436-0179 (資料課)

電子書籍システムサービス開始  
(県立図書館の利用者カードをお持ちの方)

期日 令和5年3月10日(金)より

☑ インターネットに接続できるお手持ちのパソコン等により、いつでもどこでも電子書籍を利用できます。児童・生徒の調べ学習や探究活動、ご自身の調査研究にご活用ください。(通信料についてはご負担ください)



入館無料

富山県埋蔵文化財センター 問 ☎076-434-2814

企画展「見て、知って! とやまヒストリー2023」

期日 令和5年4月14日(金)～9月24日(日)

休館: 金曜日、5月8日(月)、8月14日(月)

※ただし5月5日(金・祝)、8月11日(金・祝)は開館

☑ 県内各地で発掘された貴重な出土品を通して、富山県の旧石器時代から近現代までの歴史を紹介します。子供から大人まで楽しく観覧しながら、考古学を基礎から学べます。社会科の学習にもご活用ください。



来館学習の様子

自遊塾塾生募集

富山県民生涯学習カレッジ 問 ☎076-441-8401

県民カレッジ自遊塾 令和5年度塾生(受講生)募集

期日 令和5年2月24日(金)～令和5年4月14日(金) 消印有効

☎ 県民カレッジ本部 Tel076-441-8401

☑ ボランティア講師(県民教授)が企画した、ユニークで魅力的な講座からなる自遊塾の塾生(受講者)を募集します。

HP 「とやま学遊ネット」

<https://www.tkc.pref.toyama.jp/toyama/>



自遊塾  
塾生募集

利用案内

公益財団法人富山県ひとづくり財団 問 ☎076-444-2000

富山県教育活動応援者ネット～T-EACHネット～

☑ 学校現場での経験や特技を生かしたい退職教員等を登録してあるサイトです。教員の負担軽減や子ども達への活動支援に積極的にご活用ください。(県教委委託事業)

HP <https://toyama-teach.jp/>



T-EACHネットホームページ

入学生募集

放送大学富山学習センター 問 ☎0766-56-9230

令和5年度4月入学生の募集

☎ 3月14日(火) 必着(インターネット出願可)

※放送授業開始: 4月1日(土)

☑ 放送大学は、教育学・心理学系の科目を多数開講しています。現職のまま、上位免許や特別支援学校教諭免許等を取得する際に必要な科目の一部又は全部を履修することができます。入学時期は、4月と10月の年2回です。



詳しくはこちら

